

ブランド野菜「うまかろーま®」の出荷が最盛期を迎えています！！ ～福岡市場への初出荷及び関東圏への出荷を行い、販路拡大に取り組みます～

小倉南区の伝統野菜である「大葉（おおば）しゅんぎく」＝「うまかろーま®」（令和6年8月に商標登録）の出荷が、最盛期を迎えています。

今年度は、12月から福岡市中央卸売市場へ初出荷を行うとともに、北九州市中央卸売市場内のストックポイントを活用し、関東圏への販売を行う予定です。

北九州市の伝統野菜である「うまかろーま®」の認知度向上と、シビックプライドの醸成等にもつながるものと考えていますので、ぜひ取材をお願いします。

記

- 1 福岡市場初出荷日：12月1日に初出荷（翌日2日に福岡市場で初販売）
以降、週3日の頻度で、福岡市場へ出荷する見込み
- 2 取材場所：JA北九 山本集出荷場（小倉南区大字山本332-3）
※17時頃市場へ出荷する「うまかろーま®」の輸送風景を撮影いただけます。（18時に配送トラック出発）
- 3 取材希望時期：12月中（12月中旬から最盛期を迎えます。）

※毎週火・土は休日、12月27～31日は年末のため取材不可



《大葉しゅんぎくのリブランディングについて》

大葉しゅんぎく出荷組合の生産者（7名）がパッケージ開発・商標登録を行い、R6.11月から「うまかろーま®」として販売を開始。

ネーミングは、えぐみが少なく生でもおいしく食べることができる品種のため、「うまかろー」と大人だけではなく、子ども達にも、もっと食べてもらいたいという思いと、大葉しゅんぎくは「ろーま」という名前が昔から認知されていたことから、当ネームでの商標を登録



《北九州市中央卸売市場内に設置されたストックポイントについて》

青果物卸売会社が、市場内に共同物流拠点施設（ストックポイント）を建設し、同施設をハブとして、トラック、鉄道や海運等を組み合わせた物流網を整備するもの。これにより、各産地の青果物を集めた後、フェリー等を利用して関東などの大都市圏に共同輸送する取組が令和7年2月からスタート。

【取材申し込み先】JA北九 東部営農経済センター
TEL：093-451-9210 担当：早田

【本市の窓口担当】産業経済局 東部農政事務所
TEL：093-951-1020 担当：中野、森井